



JOC 公益財団法人 日本オリンピック委員会

オリンピック教室

「オリンピック教室」は、JOC がオリンピック・ムーブメントの普及・啓発活動として取り組んでいる事業です。今回の授業は JOC と渋谷区により実現したスペシャル授業です。

学習指導要領（文部科学省が定めている教育課程：カリキュラムの基準）では、中学校3年生の保健体育における体育理論の中で、「オリンピックや他の国際スポーツ大会等が国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていること」という文化としてのスポーツやオリンピック・ムーブメントの意義について学習することが明示されています。これを受け JOC は「オリンピズム（オリンピック精神）」や「オリンピックの価値（バリュー）」をより身近に感じてもらうため、その体現者であるオリンピアン（オリンピック出場選手）を先生として、体育理論の学習に向けた事前啓発を目的に中学校2年生を対象に授業形式で行う「オリンピック教室」を2011年度（平成23年度）から実施しています。昨年度は全国60校151クラス、合計4,894名の生徒がこの教室に参加。本事業開始から14年間の総参加者数は50,000名を越えているそうです。

1学級につき2校時（50分×2）の授業となり、1時間は講話、1時間は体験型の授業です。

<https://www.joc.or.jp/event/class.html>

本日の1・2校時（2年1組）は、

山部 佳苗（やまべ かなえ）さん

リオデジャネイロ 2016 オリンピック柔道競技女子 78kg 超級 銅メダル

<https://www.joc.or.jp/games/olympic/riodejaneiro/sports/judo/team/yamabekanae.html>



3・4校時（2年3組）5・6校時（2年2組）は、

田中 和仁（たなか かずひと）さん

ロンドン 2012 オリンピック体操競技 男子団体 銀メダル

<https://www.joc.or.jp/games/olympic/london/sports/artistic/team/tanakakazuhiro.html>



貴重な授業をありがとうございました！